

7/12 朝日

コロナ 大阪「黄信号」

吉村知事「第7波に入った」

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、大阪府は11日の対策本部会議で、独自基準「大阪モデル」について、緑色信号から警戒を呼びかける黄色信号に引き上げることを決めた。黄色信号は5月22日以来。吉村洋文知事は記者団に「第7波に入った」との認識を示した。

病床使用率は11日公表時点で21・3%となり、黄色信号の目安の20%を超えている。オミクロン株の変異系統への置き換わりが進み、府の検査では、感染力が強いとする「BA・5」か「BA・4」と疑われる検体数の割合が約26・9%に上る。同会議では市民に対し、高齢者施設での面会を原則自粛してもらいたい呼びかけることも決めた。

(向井光喜)